これまでに頂いた町長直通便について（令和7年1月～3月受付分）

No.	頂いたご意見等の概要	回答内容	担当部署
1	①年末のごみ収集について、臨時収集があったようだが、ホームページ、LINE、防災無線だけだと分からない。お知らせの徹底をしてほしい。 ②ダンボール及び金属ごみの回収については、自宅から離れた場所に徒歩で持っていけるわけもなく、高齢者になっても免許返納など出来ない。子育て支援も大切ではあるが、子育て施策に偏りがあり、高齢者が住みにくい町だと実感している。 ③施設等利用券について、使えるものが全くなく、町内を全て廻っていないコミュニティバスを対象にするのも不公平であり、税金の無駄遣いを感じる。 ④選挙期間外であっても議員の戸別訪問はやめていただきたい。	①追加収集日は急遽決定したことにより、周知が行き届かなかった点につきまして、お詫び申し上げます。今後は、広報など周知方法について、よりわかりやすく伝えられるよう改善したいと考えております。 ②ダンボールなどの古紙回収や金属ごみ収集場所の追加については、収集業者に対する新たな費用が必要となるため、対応が難しい状況です。なお、金属ごみの移動について困難な場合は、生活の困りごとを支援する有償ボランティアグループ等の活用もご検討ください。また、ダンボールは細断すれば燃えるごみとして収集も可能ですが、登録していただいている町会などが収集した再生資源に対し、その重量に応じて補助金を交付する「再生資源集団回収補助事業」を実施しておりますので、ご理解ご協力をお願いいたします。 ③当該事業は国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を財源とし、これまでも高齢者や低所得世帯、子育て世帯など、特定の世代や状況に応じた支援策を実施してまいりました。今回の施設等利用券配布事業は、物価高騰によって余暇活動や健康維持のための活動を控えざるを得ない方々が増加している中で、少しでも住民の皆さまの生活の質向上に寄与するための支援策として実施するものです。施設等利用券を配布することで、スポーツ施設や文化施設等の利用が促進され、地域社会全体での消費活動や交流が増えることにより、長期的には地域の活力や住民の皆さまの幸福度向上にも寄与すると考えられますので、ご理解いただきますよう、お願いいたします。 ④戸別訪問についてのご意見は、本町議会議員にお伝えいたします。	①②環境農林課 ③秘書政策課 ④議会事務局
2	鉄道交通災害への防災行政無線の活用について検討してもらいたい	鉄道会社によると、鉄道機関内での事案に関する情報は一元管理の点からも太子町に提供するなど個別の対応はしておらず、同社のホームページやスマートフォンアプリなどにより情報提供しているのでそちらを確認してもらいたい、とのことでした。また、太子町地域防災計画は住民の生命・身体及び財産を災害から守ることを目的としたものですので、ご意見のような内容に対しては適用を想定していません。 一方、繰り返しになりますが、町の防災行政無線は住民の生命や財産に直接影響する恐れのある情報として、地震や豪雨等による避難情報の伝達や避難誘導に関する広報、火災時の現場周辺住民への状況伝達など、防災広報の他、防災行政無線の動作確認の意味も含めた行政事務広報に用いることとしています。鉄道の遅延情報は緊急混乱時の対応により情報錯誤の懸念があり、復旧情報はリアルタイムでの把握ができないため鉄道会社に不利益を生ずる恐れもあることから、防災行政無線の利用は予定していません。 いただいたご意見は参考とさせていただきます、引き続き町の公式SNSなども活用し、より良い情報伝達に努めてまいります。	秘書政策課

これまでに頂いた町長直通便について（令和7年1月～3月受付分）

No.	頂いたご意見等の概要	回答内容	担当部署
3	万葉の森の駐車場について、土地が陥没しておりロープが張られ駐車できない状態である。登山客が増える春になる前に、対策を練ってほしい。	ご意見をいただきました万葉の森の駐車場は、令和5年2月に駐車場の一部が陥没し、現在は応急的に埋め戻した状態となっております。陥没の原因は、駐車場の下部を東西に横切る形で幅1m程度の水路が流れており、その水路が原因と思われます。陥没したのは一部ですが、陥没していない部分でも危険性があるため、現在、その影響範囲を封鎖している状況です。 安全な駐車場の利用には、抜本的な改修が必要であるため、現在、大阪府と協議を行っております。皆さまには、大変ご不便をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。なお、必要に応じ、東側の第2駐車場もご利用ください。	環境農林課
4	向少路内にある蘇我馬子の供養塔の椿の木の剪定をしてほしい。	蘇我馬子供養塔の椿の木の剪定については、すでに剪定に向けての契約を結び、1月中に実施する予定にしております。	生涯学習課
5	マイナンバーカードの更新手続きに訪町したが、機械トラブルによりすぐに手続きが出来なかった。その際の窓口対応について不満がある	ご迷惑をお掛けし申し訳ありませんでした。 住民基本台帳・戸籍・マイナンバー事務については、専用のシステムを用いて運用しており、事務に支障がでないよう常時、保守を行っておりますが、システム異常を全てなくすことは難しく、異常があった際には一時的に窓口でお待ちいただく、または、手続きのカード等をお預かりの上、対応させていただく場合もあります。 今後もシステムに異常があった場合は、速やかに復旧を行い、できる限りご迷惑をお掛けしないよう努めてまいりますので、ご理解くださいますようお願いいたします。	住民人権課
6	聖和台2丁目の調整池フェンスはいつ頃に交換するのか。	聖和台2丁目の調整池フェンスの交換時期については、現在改修計画を立てておりません。今後の地域の状況や必要性を総合的に判断し、適切なタイミングで対応を検討してまいります。	地域整備課
7	太子中央線の交差点「叡福寺東」と「太子町東」の間の東側の歩道に防犯灯をつけてほしい。	町内の防犯灯については、毎年必要な場所から順次設置しております。ご要望の場所には3灯設置する予定としておりますので、ご理解の程よろしくお願いいたします。	自治防災課

これまでに頂いた町長直通便について（令和7年1月～3月受付分）

No.	頂いたご意見等の概要	回答内容	担当部署
8	防災行政無線で流れる健康体操について、元旦からの放送は控えていただきたい。また、コロナ禍で始まったと思うが、通常生活に戻っているのに、一度検証してみてはどうか。	年末年始の放送については、防災行政無線放送の定休日に準じ、休止いたします。 また、健康増進計画策定の際、アンケートを用いた調査を行い、参加人数など実態を調査した上で、放送回数や放送曜日などについても見直しを含めて検討してまいります。	いきいき健康課
9	息子が自動車免許証取得の為、住民票を取りに行ったが、本籍地が空欄になった住民票であった。免許証取得には本籍地記載の住民票が必要であると、職員が指摘すべきだったのではないか。	住民票の交付については、法律に則り、請求者により請求書に所定の事項を明記していただき、執り行っているところです。 本件の住民票に記載する事項についても、利用目的に沿った請求になっているか等を職員からお声がけをする場合もありますが、最終的には請求者のご判断により示していただくところになります。また、請求者が判断に迷われる場合は、職員の判断で手続きを進めるのではなく、提出先にご確認いただいた上で改めて請求いただく旨、案内しています。	住民人権課
10	行政が取り組んでいる過疎化問題と少子高齢化対策についてご教示いただきたい。	少子高齢化に伴う急激な人口変動の中、将来にわたって持続的かつ安定的に住民サービスを提供できるよう、課題分析や対応方策の検討を進めているところです。 令和5年度からは、大阪府と太子町、河南町、千早赤阪村の各首長が参画する南河内地域2町1村未来協議会を設置し、南河内地域のさらなる発展・成長を目指して、共同で行財政改革やさらなる広域連携に向けた取り組みを進めています。 また、平成28年に策定したまちづくりの方向性を定める最上位計画にあたる「第5次太子町総合計画」が令和8年3月に計画期間が満了となることから、本町を取り巻く社会環境の変化に的確に対応するため、新たな10年間の計画期間とした「第6次太子町総合計画」の策定に着手しているところです。 住民の皆さまの安心・安全な暮らしを守るために、町の課題や時代の変化を踏まえながら必要に応じて施策の見直しを図るとともに、地方創生の観点から将来に関わる新たなまちづくりに取り組んでまいります。	秘書政策課
11	太子町の地面（道路）は大丈夫なのか。	町が管理する道路については日常点検を実施しており、その点検結果を基に修繕計画を策定し、計画的に改修工事を実施しております。また、埼玉県八潮市で埋没管が原因と考えられる埋没事故発生を受け、現在、町内のマンホールを目視点検しているところですが、陥没に繋がる損傷は確認されておりません。引き続き点検を行い、修繕が必要な箇所が確認できた際は、早急に対応してまいります。	地域整備課

これまでに頂いた町長直通便について（令和7年1月～3月受付分）

No.	頂いたご意見等の概要	回答内容	担当部署
12	公民館跡地に病院を作ってほしい。	①公民館跡地の用途について 公民館の跡地利用については、災害時に救援活動拠点としての機能を有する防災公園を整備する予定としております。 ②病院の誘致について 南河内地域の人口10万人に対しての外来医療機関数は、大阪府平均と全国平均を下回っており、他地域と比べ不足しているのが現状となっております。本町としましても、町内に各診療科の専門医療機関は必要だと考えておりますが、誘致は非常に難しい課題となっております。今後も町内の医療機関が所属する富田林医師会への働きかけなどを含め、課題解決に向けて引き続き方策を講じてまいりますので、ご理解の程よろしくお願いたします。	①秘書政策課 ②いきいき健康課
13	春日のセブンイレブン前を児童が通るので、通学路と分かるようにしてほしい。	この度のご要望を受けて、現地の再確認と学校への通学路に関する聞き取りを行い、危険防止対策を検討した結果、危険を伴う箇所であると大阪府に対して要望したところ、車道両端の電柱に注意喚起の看板を設置いただきました。 引き続き、通学路に関する交通安全対策を進めるとともに、児童生徒への注意喚起も行ってまいります。	教育総務課
14	土日祝日に子どもが遊べる屋内施設を建ててほしい。	子どもの遊べる専用の屋内施設の建設につきましては、現時点では予定しておりません。しかしながら、昨今の環境の変化や治安等を考えますと、土日祝日においても子どもたちが安心して遊ぶことができる場所の必要性については認識しております。 この度のご意見を受け止め、既存施設の活用並びに地域資源の洗い出しなど創意工夫を行いながら、今後も検討を進めてまいります。	子育て支援課

これまでに頂いた町長直通便について（令和7年1月～3月受付分）

No.	頂いたご意見等の概要	回答内容	担当部署
15	施設等利用券は無駄であると思う。施設等利用券の議決は、どのくらい賛成があったのか。	当該事業は国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を財源として実施しております。 物価高騰は全世代にわたり影響を及ぼしている現状は重々承知しており、これまでも高齢者や低所得世帯、子育て世帯など、特定の世代や状況に応じた支援策を実施してまいりました。 今回の施設等利用券配布事業は、令和6年9月議会において全会一致で可決され、物価高騰によって余暇活動や健康維持のための活動を控えざるを得ない方々が増加している中で、少しでも住民の皆さまの生活の質向上に寄与するための支援策として実施するものです。 また、施設等利用券を配布することで、スポーツ施設や文化施設等の利用が促進され、地域社会全体での消費活動や交流が増えることにより、長期的には地域の活力や住民の皆さまの幸福度向上にも寄与すると考えられますので、ご理解いただきますよう、お願いいたします。	秘書政策課
16	大阪・関西万博子ども招待事業への参加について、児童生徒の心身に健康被害が生じた場合、町長・教育委員会はどのように責任をとるのか。	大阪府が実施する「児童・生徒招待事業」は、町立小中学校の校外学習として位置付けて実施するものです。それに伴う学校及び行政の責任においては、通常の遠足や修学旅行と同様であり、当然ながら子どもたちの安全・安心を確保したうえで行います。 大阪・関西万博は、未来を担う子どもたちが新たな可能性と出会う貴重な機会であると考えており、単に訪れて体験するだけでなく、事前・事後学習と一体的に進める学習の場として位置付けています。 一方で、報道などで指摘される安全面の懸念についても十分に認識しており、子どもたちの安全な移動手段の確保や、安心して過ごせる環境の整備、円滑なパビリオン見学や会場内の移動ができるよう、大阪府へ要望を行っています。特にメタンガスについては、換気装置やガス検知器の設置など追加対策が進められており、その対応を注視しています。また、トイレの問題や熱中症対策などについても、校外学習や修学旅行と同様に万全の準備を行います。 ご指摘いただいた安全面については、事前の下見を徹底し、十分な確認を行ったうえで、子どもたちが未来社会や自身の将来について考え、SDGsへの関心を深める貴重な機会となるよう努めてまいります。	秘書政策課 教育総務課

これまでに頂いた町長直通便について（令和7年1月～3月受付分）

No.	頂いたご意見等の概要	回答内容	担当部署
17	夜間に発生した水道水濁水に対する町の対応は全てにおいて後手に回っていた。その対応は如何。	町の水道事業は、平成29年度より『大阪広域水道企業団（以下、「企業団」という。）』に統合され、現在も企業団が町内の水道の管理、運営など水道事業全般を行っております。しかしながら、緊急的な事案ということもあり、企業団だけでは、住民の対応に応じることができなかつたため、企業団からの依頼を受け、町の防災行政無線を活用し濁水について広報いたしました。その後、復旧作業から給水車の手配、終息のお知らせなどの対応は、全て企業団が行っております。なお、今回の件を受け、町として有事の際における企業団との連携については、改めて協議していきたいと考えております。	環境農林課
18	宗門池公園において、子ども向け遊具と高齢者の為の健康遊具を新しく設置してほしい。	町では遊具更新計画に基づき、順次更新工事を実施し、地域性や利用状況を踏まえながら遊具の選定をしております。いただきましたご意見は参考とさせていただきます。	地域整備課
19	窓口での対応が不快であった。	住民サービスの基本である接遇については、役場全体で職員の接遇マナーの向上に注力し、取り組んでいるところですが、まだまだ至らない点があることを、今回の件をもちまして再認識しているところです。役場全体として住民の皆さまに寄り添った対応が行えるよう、指導・研修を行っていくとともに、職員一人ひとりが接遇の大切さを深く意識し、実践できる職場づくりに努めてまいります。	秘書政策課
20	たいしくんのナンバープレートを復活してほしい。	たいしくんのナンバープレートは、町政60周年を記念して作成しております。窓口でも復活の要望をいただくこともありますので、今後新たに作成することについて検討してまいります。	税務課
21	施設等利用券の使用期間を延ばしてほしい。また、バスで使おうにも出かけた時間に乗れるダイヤが少ない。	施設等利用券の使用期間について、貴重なご意見を賜り感謝申し上げます。広くご利用いただけるよう使用期間についても最大限考慮させていただきましたが、中には使い切れない方もいらっしゃることも承知しております。 しかしながら、自治体の会計年度独立の原則に基づき、各年度の予算はその年度内で完結することが求められています。このため、利用券の発行やその使用に関する事業は、原則としてその年度内に実施される必要があります。具体的には、次年度に持ち越すことができないため、利用券の使用期間を延長することは難しい状況です。 最後にコミュニティバスについては、今後も、運行状況や利用状況と住民の皆さまのご意見を踏まえながら、太子町地域公共交通会議においてダイヤ改正等も含め検討してまいります。	秘書政策課